

テーマ	周術期における全身管理
日時	2018年12月15日(土)
場所	大崎ブライトコアホール
内容	<p>東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 心臓血管外科麻酔学分野 教授 内田篤治郎氏による講義でした。</p> <p>講義は、「高齢者への麻酔」「合併症と麻酔」「緊急事態への対応」「大量出血の対処法と周術期の抗血栓療法」「鎮痛薬と術後鎮痛法」の内容で行われました。</p> <p>高齢者の麻酔剤については、高齢者の機能的変化から麻酔管理の注意点や術後せん妄の原因と予防対処についての講義でした。高齢者の手術が増えている中、高齢者の特徴を踏まえた手術看護が求められるため、看護実践に即した内容は参加者のニーズに合った研修でした。</p> <p>緊急時の対応については、各施設でも取り組む課題であり参加者からも熱心な質問がありました。また、講義の中でガイドラインに基づいた最近の傾向なども提供していただき興味深い研修内容でした。</p>

